

文化経済学会<日本>20周年記念事業 「秋のシンポジウム～文化創造の転換点を迎えて～」

実施日時 : 2011年11月25日(金)～26日(土)
 実施会場 : 青山学院アスタジオ
 後援 : 文化庁 経済産業省 観光庁
 日本経済新聞社 読売新聞社 朝日新聞社
 <国際交流基金特定助成金対象事業>
 参加費 : 非会員2000円 会員1000円 学生1000円
 (2日間有効) 懇親会費5000円

1992年3月に文化経済学会<日本>が創設されて20年の年月が経ちました。学会の更なる飛躍を願い第一弾の企画として、恒例の秋の講演会を拡大した形で実施します。震災やグローバル経済の変化の影響を視野に入れた「文化創造の転換」をテーマに内外の研究者や有識者を招いて有意義な議論を展開していきます。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-47-11
 東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線
 表参道駅B2出口より徒歩5分
 表参道駅より渋谷方向へ、無印良品を右折。直進し左手

- 11月25日(金)10:30～ ○開会 総合司会:井口典夫(青山学院大学教授)
 ○基調講演(対談)
 近藤誠一(文化庁長官)×福原義春(資生堂名誉会長)×後藤和子(文化経済学会<日本>会長)
- 11:45～ 昼食休憩
- 13:00～ ○セッション 1「地域でのメディア・コンテンツ産業の変容」
 パネリスト:高山晃(ファンワークス) 吉田博高(虎の穴)
 金野誠(エドワード・エンターテインメント・グループ)
 天野元(仙台市経済局産業振興課)
 モデレーター:増淵敏之(法政大学大学院教授)
- 14:45～ ○研究発表(大学院生(若手研究者)による研究発表コンペティション)
- 16:15～ ○特別セッション「文化経済学会<日本>の20年を振り返る」
 パネリスト:倉林義正(文化経済学会<日本>顧問, 一橋大学名誉教授)
 池上 惇(文化経済学会<日本>顧問, 京都大学名誉教授)
 松田芳郎(文化経済学会<日本>顧問, 青森公立大学客員教授,
 一橋大学・東京国際大学名誉教授)
 モデレーター:勝浦正樹(学会誌『文化経済学』編集長)
- 18:30～ ○懇親会(青学会館アイビーホールにて)
- 11月26日(土)13:00～ ○セッション 2「アジアにおける文化政策と都市開発」
 *共催:東京都、トーキョーワンダーサイト
 *後援:渋谷芸術祭・青山コモンズ実行委員会
 パネリスト:David Throsby(シドニー Macquarie大学教授)
 Lily Kong(シンガポール シンガポール国立大学教授)
 中国、アジアから文化政策担当者を招聘
 モデレーター:今村有策(トーキョーワンダーサイト館長) 後藤和子(文化経済学会<日本>会長)
- 15:30～ ○セッション 3「震災復興における文化的サステナビリティのデザイン」
 *協力:公益社団法人 劇場演出空間技術協会
 パネリスト:水戸雅彦(仙南芸術文化センター) 新田満(NPO芸術工房) 本杉省三(日本大学教授)
 森健輔(森平舞台機構) 飯笹佐代子(東北文化学園大学准教授)
 モデレーター:坂口大洋(仙台高等専門学校准教授)



近藤誠一氏



福原義春氏

事前登録が必要です。先着順に受け付けます。学会ホームページより申し込んでください。<http://www.jace.gr.jp/>

参加申し込み・お問い合わせ: メール g018jace-mng@ml.gakkai.ne.jp 電話 03-5907-3750(文化経済学会事務局)